

平成 31 年 小諸市教育委員会 4 月 第 5 回定例会 会議録

| | |
|------|---|
| | <p>日 時：平成 31 年 4 月 3 日（水）13：31 から 13：42 まで 会 場：小諸市役所 3 階 第 1 会議室 出席委員：小林秀夫教育長，山下千鶴子教育長職務代理 塩川秀忠代表教育委員，柳澤由美子委員，田中隆之委員 事務局：教育次長，学校教育課長，子ども育成課長， 文化財・生涯学習課長，スポーツ課長， 教育総務係長，学校教育係長，子ども相談係長， 公民館長補佐，スポーツ振興係長，指導主事 4 名， 人権同和教育課長，人権同和教育係長</p> |
| 代表委員 | <p>日程第 1 「開会の宣言」 ご苦労様です。 定足数に達しましたので、これより平成 31 年小諸市教育委員会 4 月 第 5 回定例会を開会いたします。</p> |
| 代表委員 | <p>日程第 2 「招集あいさつ」 教育長より招集あいさつをお願いいたします。</p> |
| 教育長 | <p>4 月 1 日、新しい元号が「令和」と発表されました。総理談話の中 で「厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のよう に・・・」という言葉がありました。梅の花を市の印とし、梅花教 育を掲げている小諸市の理念と合致する言葉でした。新しい時代は、 小諸市の教育に背中を押してくれる風を得たものになりそうです。 さて、このところ辞令交付式をはじめ教職員歓迎会、そしてまた本 日は入園式など連日のご出席、ありがとうございます。明日は小中 学校の入学式が行われますが、令和の時代に向かって新しい世界が開 かれていくという期待に満ちた印象深いものになるのではないかと楽 しみにしています。いよいよ新年度が始まり、教育委員会事務局も次 長をはじめ職員の異動があつて、新たな顔ぶれの中でスタート致しま した。今年度も宜しくお願い致します。 事務局組織の面からは、これまでの生涯学習課が、文化財・生涯学 習課と名称の変更があり、これまで独立していた図書館が、一部業務 委託に伴って文化財・生涯学習課の傘下となります。教育委員会事務 局としては、これまで通り 5 つの課がそれぞれに専門分野を持って、 連携しながら進め行くこととなります。 学校教育に関しては、昨年度検討会をお願いして報告書を頂きました た「働き方改革」の具体として、統合型校務支援ソフトの前倒導入を</p> |

行い実施に入るほか、また長期休業中の一部学校無人化、留守番電話の導入などに向けての順次取り組みを進めていかなければなりません。さらに不登校対策の強化、部活動の在り方検討などに加えて、ICT化に向けてスピード感を持って進める年になります。さらに長期の見通しの中では、3月にスタートしました「学校教育審議会」による検討が進んでいくことになります。いずれも昨年度から着々と先を見通して課内で検討し教育委員会で方向づけて頂いたものとなります。教育内容の面では、英語教育の新指導要領による本格実施に向けて、専科教員の活用をはじめ小諸市ならではの実践をさらに深めていくこととなります。

子ども育成課に関する保育園の統合は、次の段階に進むための予算が通過しましたので、着々と進めていくこととなりますが、基本設計に係わっては、以前の検討委員会の皆様のお知恵をいただき、市民にも開かれた形で進めていくこととなります。また、10月からの保育料の無償化、給食の有料化に伴って、事務的な仕事がかかってくると思いますが、間違いのないように淡々と進めたいと思います。さらに給食の業務委託にかかわっても、先を見通して皆様のご理解の下で進むよう事務局として準備をしていくこととなります。

文化財・生涯学習課関係では、今年も国重要文化財の本陣の解体修理の計画に従って着々と歩みを進めていく途上にあります。また、寺の浦遺跡の発掘のまとめとなる報告書をはじめ「小諸ふるさと遺産認定事業」の二年目、音楽のまちづくりに関して「子ども作曲コンクール」をはじめ「音楽のまちこもろ」を具体的に目に見えるものにしていくなど、多忙な年度となります。

スポーツ課にかかわっては、高峰をはじめとした高地トレーニングの更なる飛躍と、天池の全天候型陸上コース、サッカーグラウンドのいっそうの活用が求められます。「大栄小諸球場」のラバーフェンスの改修も待っています。

人権同和教育に関しては、「部落差別解消推進法」の意義が生かされるよう、例年通りの発想でとどまるのではなく、課内で精力的に取り組んでいく必要があると考えています。

教育委員会は、合議制の執行機関であります。年間を見通したうえで、より適切な教育行政が推進されていきますよう、教育委員の皆様が主な柱についてあらためてご案内申し上げました。今年度も宜しくお願い申し上げます。

代表委員

日程第3「会期の決定」についてを議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日一日といたしたいと

| | |
|--------|--|
| 代表委員 | <p>思います。これにご異議ございませんか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>ご異議なしと認めます。よって会期は、本日一日と決定いたしました。</p> |
| 代表委員 | <p>日程第4「専決報告」を議題とし、「1教育委員会共催・後援行事等承認状況について」から、「2寄附の受納について」2件を順次、報告を願います。「1教育委員会共催・後援行事等承認状況について」報告を願います。文化財・生涯学習課長</p> |
| 生涯学習課長 | <p>3月定例教育委員会以降の、共催・後援行事等の承認状況についてご報告申し上げます。専決報告資料の1ページをご覧ください。</p> <p>No1のNPO法人浅間山麓国際自然学校が5月18日・6月8日・6月30日に高峰高原ビジターセンターで開催する「安全登山セミナー～夏山登山編～」から、No5の小諸ミズオオバコ保全会議が5月26日から翌年2月16日までの間にこもろミズオオバコビオトープで開催する「たんけん・ビオトープ！」まで後援5件でございます。</p> <p>関連する2件について説明させていただきます。No4及びNo5の小諸ミズオオバコ保全会議が5月26日から11月及び翌年2月までの間にこもろミズオオバコビオトープで開催する「里山遊びや自然体験」は、生物多様性の宝庫ともいえる里山で、1年を通じて子どもたちが年代や地域の枠を超えて仲間と協力し、自然のものを工夫して使うこと、生き物の不思議に気付くこと、遊びを見つけることを子どもが主体となることができるような活動を目指して実施するものです。なお、ミズオオバコとは、沼やため池、水田などに自生する水草の一種で、環境省の絶滅危惧種にも指定されており、御影新田地籍の高速道路建設予定地で自生が確認され、近くに移植保存されています。また、小諸ミズオオバコ保全会議は、ミズオオバコをはじめ小諸の水辺環境で生活する動植物を守るため、小諸市御影新田で、こもろミズオオバコビオトープの維持管理のほか、生きもの調査や自然観察会なども行っています。</p> <p>今回の5件は、いずれも承認の基準を満たす事業でありましたので、後援を承認したことをご報告いたします。よろしく願いいたします。</p> |
| 代表委員 | <p>ただいまの報告に対し、ご質疑ございませんか。</p> |

| | |
|--------|--|
| | (質疑なし) |
| 代表委員 | <p>ございませんので、次に「2 寄附の受納について」報告を願います。 文化財・生涯学習課長</p> |
| 生涯学習課長 | <p>文化財・生涯学習課から、寄附の受納につきまして、ご報告申し上げます。専決報告資料の2 ページをご覧ください。</p> <p>3 月 22 日に、小諸市新町〇〇特定非営利活動法人「本途人舎」代表理事大林晃美様から、図書館利用者の利便性向上のためとして、ブックカート・バッグ 10 ケをご寄附いただきました。相当価格は3 万円でございます。既存のブックカート・バッグはビニール製で、開館から3 年が経過し劣化していることから、本途人舎の皆さまが布製のブックカート・バッグを手作りしたもので、寄附者の意向に沿って大切に使用させていただきます。</p> <p>次に、4 月 1 日に、東京都中央区〇〇中嶋蓉子様から、小山敬三記念館の展示充実のためとして、小山敬三画伯の絵画 3 点をご寄附いただきました。絵画の詳細は裏面のとおりで、相当価格は3 点併せて、2 千万円でございます。なお、中嶋蓉子様は、小山敬三画伯のご息女でございます。寄附者の意向に沿って、新収蔵作品展などを通じて、市民の皆さまにもご覧いただく機会を設けたいと思います。</p> <p>以上、寄附の受納について、ご報告申し上げましたが、よろしくお願いたします。</p> |
| 代表委員 | <p>ただいまの報告に対し、ご質疑ございませんか。</p> |
| | (質疑なし) |
| 代表委員 | <p>ございませんので、日程第 4 専決報告については終わります。</p> |
| 代表委員 | <p>日程第 5 「閉会の宣言」</p> <p>以上で、付議された案件は全て終了いたしました。これをもちまして、平成 31 年小諸市教育委員会 4 月第 5 回定例会を閉会いたします。ご苦労様でした。</p> |